



令和8年度 当 初 予 算	総 合 振興計画	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり 「第2節 安全なまちをつくる」	まちづくりの キーワード	安全	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 消防団詰所のトイレの水洗化

### 1 事業名

消防団詰所整備事業

### 2 取組の理由・内容

市内の消防団詰所は 21 か所あり、その内、詰所内のトイレで水洗化されていない汲取りトイレの設置数は 7 か所あります。消防団員の活動の環境改善を図るため、消防団詰所 7 か所全ての汲取りトイレの水洗化に必要な経費を措置します。

地域	消防団詰所	うち 汲取りトイレ	設置場所
加須	9 か所	2 箇所	第2分団（三俣）、第8分団（樋邊川）
騎西	5 か所	1 箇所	第14分団（高柳）
北川辺	3 か所	0 箇所	
大利根	4 箇所	4 箇所	第18分団（大利根東）、第19分団（原道） 第20分団（元和）、第21分団（豊野）
合計	21 箇所	7 箇所	

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	87,148 千円	84,148 千円	15,906 千円	▲68,242 千円
トイレ水洗化工事	—	—	15,906 千円	15,906 千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等					予算額
第2分団 三俣	1,870,000 円	第8分団 樋邊川	2,783,000 円		
第14分団 高柳	1,870,000 円	第18分団 大利根東	2,739,000 円		
第19分団 原道	2,453,000 円	第20分団 元和	2,662,000 円		
第21分団 豊野	1,529,000 円			15,906 千円	

### 4 取組に係る予算額 15,906千円

### 5 特記事項

○スケジュール

	令和8年											令和9年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
工事起工		➡												
発注準備		➡												
工事発注			➡											
工事期間				➡										

[問合せ] 環境安全部危機管理防災課 0480-62-1111 (内線257) [kikibosai@city.kazo.lg.jp](mailto:kikibosai@city.kazo.lg.jp)



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり 「第1節 災害に強いまちをつくる」	まちづくりの キーワード	安全	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 新たな災害情報伝達手段の整備に向けた 実施設計

### 1 事業名

災害情報伝達手段整備事業

### 2 取組の理由・内容

現在、本市が防災行政無線として運用している 800MHz 帯デジタル MCA サービスは、令和 11 年 5 月 31 日にサービスが終了となります。これに替わる新たな災害情報伝達手段として選定した 60MHz 市町村防災行政無線の整備に向け、令和 7 年度には現地調査及びシステム設計等の基本設計を行いました。

令和 8 年度は実施設計に必要な経費を措置し、速やかな整備工事を目指します。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	18,359 千円	14,520 千円	18,091 千円	▲268 千円
実施設計	—	—	18,040 千円	18,040 千円

#### (2) 取組に係る令和 8 年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
災害情報伝達手段の整備に係る実施設計 ・打合せ協議、資料収集整理、電波伝搬調査、設置計画書作成、設計業務、 設計書作成など	18,040 千円

### 4 取組に係る予算額 18,040 千円

### 5 特記事項

#### ○スケジュール

主要項目	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
整備方式の 調査・選定		●補正予算 ➡	●選定							
基本設計			➡							
実施設計				➡						
整備工事					➡					➡



令和8年度 当初予算	総 振興計画	合	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり 「第2節 安全なまちをつくる」	まちづくりの キーワード	安全	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算							

## 犯罪抑止重点地域への防犯カメラの設置

### 1 事業名

防犯施設維持管理事業

### 2 取組の理由・内容

現在、本市が設置している防犯カメラは10基あり、その防犯カメラの録画映像については、警察からの要請に基づき、平成28年度からの10年間で延べ162件の情報提供を行い、犯人検挙に貢献しています。

そのような中、本市設置の防犯カメラは、設置から10年が経過し老朽化していることから、順次更新するために必要な経費を措置します。

さらに、防犯街頭犯罪の中でも自転車盗などの窃盗事件は、依然として増加傾向にあることから、地域の安全・安心を守るため、「犯罪抑止重点地域」を対象に、新たな防犯カメラを計画的に整備します。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額※	63,187千円	63,174千円	67,732千円	4,545千円
防犯カメラ更新・新設工事	1,267千円	1,254千円	2,587千円	1,320千円

※その他の取組については5特記事項に記載

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
防犯カメラ更新工事 701,800円×1基	
防犯カメラ新設工事 942,150円×2基	2,587千円

### 4 取組に係る予算額 2,587千円

### 5 特記事項

#### ○防犯施設の整備状況

取組内容	既設数(令和7年11月末)	新設数
防犯カメラの設置状況	10基(市内各駅前広場)	2基(犯罪抑止重点地域)
防犯灯の設置状況	12,365基	47基(緊急対策を含む)
自治協力団体が設置する 防犯カメラ設置費等の補助	4団体	2団体



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	取組の 新規・拡充	新規
第 9号議案 令和8年度加須市水道事業会計予算						
第10号議案 令和8年度加須市下水道事業会計予算						

## 持続可能な上下水道事業運営 を実現するための計画を策定

### 1 事業名

- ① 【新規】水道アセットマネジメント計画策定事業(水道事業会計)
- ② 【新規】下水道ストックマネジメント計画策定事業(下水道事業会計)

### 2 取組の理由・内容

将来にわたり、持続可能な上下水道事業運営を実現するため、次の取組を実施します。

#### ①水道アセットマネジメント計画の策定

令和6年度に策定した「水道施設統廃合計画」及び令和7年度に策定中の「水道管路更新計画」による長期的な更新需要などを踏まえ、長期的な視点に立った水道施設の効率的かつ効果的な管理運営、資金確保方策などを検討する水道アセットマネジメント計画を策定します。

対象施設	浄水場 (8箇所)	深井戸 (24箇所)	配水池 (15箇所)	水道管路 (1,010.6 km)
作業内容	水道施設の資産情報の収集・整理、健全度評価、水需要予測、長期の更新需要や財政収支の見通しに基づく計画的な水道施設の更新、資金確保の検討等			

#### ②下水道ストックマネジメント計画の策定

令和4年度策定の第3次加須市公共下水道事業中期経営計画(経営戦略)において、令和8年度に下水道ストックマネジメント計画の策定を位置付けていること、また、下水道管渠破損を原因とした道路陥没事故を未然に防止する必要があることから、将来における公共下水道の持続的な運用やライフサイクルコストの低減等を内容とした下水道ストックマネジメント計画を策定します。

対象施設	終末処理場(1箇所)	汚水ポンプ場(3箇所)	マンホール型ポンプ場(12箇所)	汚水管渠(278.2 km)
作業内容	下水道施設の資産情報の収集・整理、リスク評価、修繕・改築等の事業量や目標等の基本方針検討、ライフサイクルのシナリオの基本方針検討、点検・調査の優先順位や項目等の取りまとめ等			

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
①事業費総額	-	-	16,423 千円	16,423 千円
水道アセットマネジメント計画策定	-	-	16,423 千円	16,423 千円
②事業費総額	-	-	203,000 千円	203,000 千円
下水道ストックマネジメント計画策定	-	-	203,000 千円	203,000 千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
① 水道アセットマネジメント計画の策定業務委託	16,423 千円
② 下水道施設ストックマネジメント計画の策定業務委託	203,000 千円
合計	219,423 千円

### 4 取組に係る予算額 ①+② 219,423千円

〔特定財源〕②国：101,500千円 社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金) (1/2)

[問合せ] 上下水道部水道課 ☎0480-65-5222 ☐suido@city.kazo.lg.jp  
上下水道部下水道課 ☎0480-65-8981 ☐gesui@city.kazo.lg.jp

令和8年度 当 初 予 算	総 合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第1節 こどもを産み育てやすいまちをつくる」	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 養育費の取決めに係る費用補助制度を新設

### 1 事業名

【新規】養育費確保支援事業

### 2 取組の理由・内容

養育費は、子どもの健やかな成長を支える大切なものです。

民法改正により、令和8年4月から「法定養育費制度」が施行され、養育費の取決めがない場合でも養育費を請求できることとなります。

しかしながら、法定養育費は、養育費の取決めがされるまでの暫定的・補充的なもので、その額も個別の事情と無関係に一律に定められるため、個別の事案における妥当な養育費の額は、父母の収入等の具体的な事情を踏まえ、子どもの利益の観点から父母の協議や裁判所等により定められることが前提とされています。

これまで以上に、父母の間で養育費の取決めがされることが重要となることから、養育費の取決めの促進を図るため、取決めに要した費用の一部を補助する制度を新設します。

#### ○ 養育費公正証書等作成支援補助金の概要（注：下表の内容は現時点の予定）

対象者	申請日において、加須市に住民登録があり、かつ、次の要件を満たす人 ・養育費の取決めに係る経費を負担していること ・養育費の取決めに係る債務名義を有していること ・養育費の取決めの対象となる子どもを現に監護していること
対象経費	養育費の取決めについて定めた公正証書等の作成経費のうち、次の費用 ・公証人手数料令に定める公証人手数料（養育費に係る経費のみ） ・家庭裁判所の調停申立て又は裁判に要する収入印紙代 ・戸籍謄本等の添付書類の取得費用
補助額	対象経費の合計額と5万円を比較していざれか低い額

### 3 取組に係る予算の積算

#### （1）取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	—	—	500千円	500千円
養育費公正証書等作成支援補助金	—	—	500千円	500千円

#### （2）取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
養育費公正証書等作成支援補助金 50千円×10人=500千円	500千円

### 4 取組に係る予算額 500千円

〔特定財源〕国：250千円 離婚前後家庭支援事業補助金（1/2）

### 5 特記事項

市が令和7年度児童扶養手当現況届の提出対象者（支給事由が「離婚」である受給資格者に限る。）を対象に実施した「養育費に関する調査」では、令和7年11月末までに回答のあった624人のうち、養育費の取決めをしていると回答した人は344人（55.1%）となっています。

〔問合せ〕 こども局子育て支援課 ☎0480-62-1111（内線167）✉kosodate@city.kazo.lg.jp



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 市立小学校及び中学校給食費の通年無償化

### 1 事業名

- ①給食センター管理運営事業
- ②地産地消推進事業
- ③給食を喫食していない児童・生徒の保護者へのちょっとおたすけ券配布事業

### 2 取組の理由・内容

令和7年12月26日に閣議決定した国の令和8年度予算案において、公立小学校を対象とした学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）の費用が盛り込まれました。

このことを受け、国の交付金を活用し、市立小学校給食費の通年無償化を実施します。さらに、本市では、子育て支援の充実を図るため、市立中学校給食費についても市独自に通年無償化を実施します。

また、物価高騰が続く中で、質（栄養バランス）や量を確保した給食を提供するため、学校給食の賄材料費への支援を継続して行います。

①-1	市立小・中学校児童・生徒の学校給食費の通年無償化
①-2	質（栄養バランス）や量を確保した給食を提供するため、賄材料費への支援を継続
②	地場産野菜等の地産地消を推進するため、地場産野菜等の購入費への支援を継続
③	市立学校給食センターから提供される給食を喫食できなかった、市立の小・中学校に在籍している児童・生徒及び県立特別支援学校に通う生徒の保護者へ「ちょっとおたすけ券」を配布

### 3 取組に係る予算の積算

#### ①-1 市立小・中学校児童・生徒の学校給食費の通年無償化

区分	給食費月額	対象人数	無償期間	無償額
市立小学校給食費	3,800円/人	4,738人	通年	198,048千円
市立中学校給食費	4,400円/人	2,495人		118,440千円
合計				316,488千円

#### ○給食費負担軽減交付金の概要

区分	給食費月額※	対象人数(市立小学校児童)	交付額
給食費負担軽減交付金	5,200円/人	4,738人	271,013千円

※本市の小学校給食の食材料費は月額約5,600円/人(R7試算)かかっています。不足分については、本市負担となります。

#### ①-2、②学校給食の質・量・給食費の維持

区分	R7 決算見込額 (A)	R8 当初予算		増減 (B) - (A)
		予算額 (B)	消費者物価指数 上昇率等*	
①-2 賄材料費	535,168千円	573,701千円	7.2%	38,533千円
② 地場産野菜等購入費	9,427千円	10,106千円		679千円

※R7 決算見込額にR7.8月時点の物価上昇率(7.2%)を乗じてR8 当初予算額を積算

③給食を喫食していない児童・生徒の保護者への「ちょこっとおたすけ券サポート券」の配布

対象児童・生徒	125 人 令和 9 年 3 月 1 日現在、本市に住民登録され、市立学校給食センターから提供される給食をアレルギー等により喫食できなかった児童・生徒及び県立特別支援学校中等部に通う生徒 (平成 23 年 4 月 2 日～令和 2 年 4 月 1 日生まれ)
配布物	対象児童・生徒一人につき「ちょこっとおたすけ券サポート券」を配布 (1)給食、牛乳ともに喫食できない児童・生徒 50,000 円 (2)牛乳が飲用できない児童・生徒 10,000 円 (3)牛乳のみ飲用する児童・生徒 40,000 円 (4)県立特別支援学校中等部に通う生徒 50,000 円
予算の内訳	事業費：4,000 千円 (1)10 人×50,000 円 (2)55 人×10,000 円 (3) 5 人×40,000 円 (4)55 人×50,000 円 事務費：1,836 千円 補助金（加須市商工会）等
予算額	5,836 千円

**4 取組に係る予算額 ①-2+②+③ 589,643 千円**

〔特定財源〕県：271,013 千円 給食費負担軽減交付金

---

[問合せ] 学校教育部学校給食課 ☎ 0480-68-3755 ☐ kyushoku@city.kazo.lg.jp  
 経済部農業振興課 ☎ 0480-62-1111 (内線211) ☐ noushin@city.kazo.lg.jp  
 学校教育部学校教育課 ☎ 0480-62-1111 (内線363) ☐ gakko@city.kazo.lg.jp



令和8年度 当初予算	総 振興計画	合 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 こどもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## プレコンセプションケアの普及

### 1 事業名

【新規】プレコンセプションケア普及事業

### 2 取組の理由・内容

こども家庭庁において、「プレコンセプションケア推進5か年計画」（令和7年5月22日）が策定され、集中的な取組として「性や健康に関する正しい知識の普及と情報提供」が示されています。

本市では、令和7年度から、妊娠届出時に葉酸サプリ配布に合わせて、プレコンセプションケアの周知等を行っておりますが、さらなる普及・啓発を図るため、新たに住民向けセミナー等を実施します。

※プレコンセプションケアとは：若い男女が将来のライフプランを考えながら、日々の生活と向き合うこと

#### ○住民向けセミナー

対象	若者、妊娠を希望する男女等	実施人数	60人
回数	2回	内容	妊娠の仕組み、生活習慣等

#### ○葉酸サプリの配布

対象	妊娠希望者、妊娠届者
実施人数	836人（妊娠希望者200人、妊娠届出者636人）
内容	葉酸サプリの配布及びプレコンセプションケアの周知

#### ○産学官連携による食を通した周知

参加予定者	市内高等学校等
内容	葉酸を多く含むレシピを開発及び市内での販売を通じ、プレコンセプションケアを周知

### 3 取組に係る予算の積算

#### （1）取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 (C - A)
事業費総額※	3,245千円	2,713千円	1,543千円	▲1,702千円
プレコンセプションケア普及事業	3,245千円	2,713千円	1,543千円	▲1,702千円

※令和7年度は妊婦応援事業として実施

#### （2）取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
講演会謝金50,000円×2回、講演会会場借上料9,600円×2回	
葉酸サプリメント850円×1.1×836個、出産準備品（ガーゼ）779円×1.1×636個	
パンフレット代36円×1.1×500部、パンフレット送料1,600円×1.1、消耗品10,000円	1,543千円

### 4 取組に係る予算額 1,543千円

〔特定財源〕国：726千円 性と健康の相談支援センター事業補助金  
妊婦応援事業費補助金

令和8年度	総合	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり	まちづくりのキーワード	安心	取組の新規・拡充	拡充
当初予算	振興計画	「第1節 こどもを産み育てやすいまちをつくる				

第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算

## 産婦健康診査助成の拡充

### 1 事業名

- ①妊産婦保健事業
- ②避難者妊産婦保健事業

### 2 取組の理由・内容

産婦健康診査(以下「産婦健診」という)について、国では、平成29年度に「産婦健康診査事業」を創設し、産後2週間、産後1か月の産婦健診2回分の費用を助成しています。

本市では、令和4年度から産後1か月の産婦健診1回分の助成を実施していますが、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、切れ目のない支援体制の充実を図るため、国の助成回数に合わせ、本市も産婦健診2回分の費用助成を行います。

#### ○産婦健診の概要

対象	産後2週間、産後1か月など出産後まもない時期の産婦
内容	産婦健診2回分に係る費用助成
助成費用	5,000円/回

(参考)産婦健診の件数の推移

R4	R5	R6	R7(R7.11月末現在)
492件	521件	522件	327件

(参考)埼玉県内で産婦健診2回助成している市町村

R6	R7	R8(予定)
10	30	52

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 (C - A)
①事業費総額※	64,995千円	64,439千円	67,383千円	2,388千円
産婦健康診査費用の助成	3,060千円	3,000千円	6,000千円	2,940千円
②事業費総額	403千円	403千円	418千円	15千円
産婦健康診査費用の助成	10千円	0千円	20千円	10千円

※その他の本事業の主な取組：妊婦健診(14回分) 委託料(56,177千円) 新生児聴覚検査委託料(2,479千円)

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等			予算額
①	産婦健診委託	1回目5,000円×560人	6,000千円
	産婦健診償還払	2回目5,000円×560人	
②	産婦健診委託	1回目5,000円×40人	20千円
	産婦健診償還払	2回目5,000円×40人	
合計			6,020千円

### 4 取組に係る予算額 ①+② 6,020千円

[特定財源] 国：3,010千円 産婦健康診査事業費補助金 (1/2)



令和8年度 当初予算	総 振興計画	合 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 こどもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## RSウイルスワクチンの定期接種化

### 1 事業名

- ①予防接種事業
- ②避難者支援予防接種事業

### 2 取組の理由・内容

RSウイルス感染症は、発熱やせきなどの症状があり、2歳未満までにほぼ全ての子どもがかかる病気です。生後6か月未満の子どもがかかると、肺炎や気管支炎など重症化することがあります。

こうした重症化を予防するため、国の「予防接種基本方針部会（令和7年11月19日）」において、RSウイルス感染症を予防接種法のA類疾病に位置付け、令和8年4月からRSウイルスワクチンを定期接種とする方針が了承されました。

本市においても令和8年度から同ワクチンの定期接種を実施するため必要な経費を措置します。

#### 【RSウイルスワクチンの定期接種化概要】

対象	妊娠（妊娠28週から37週に至るまでの者）※
実施人数	575人（見込）
回数	妊娠毎に1回
開始時期	令和8年4月1日

※妊娠へ接種することで、妊娠の体内でつくられた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた子の重症化を防ぎます。

### 3 取組に係る予算の積算

#### （1）取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 (C - A)
①事業費総額※	249,696千円	240,049千円	262,912千円	13,216千円
RSウイルスワクチン予防接種	—	—	17,465千円	17,465千円
②事業費総額	1,193千円	1,193千円	1,231千円	38千円
RSウイルスワクチン予防接種	—	—	61千円	61千円

※その他の予防接種に関する委託料 238,080千円

#### （2）取組に係る令和8年度当初予算の積算

	積算基礎等	予算額
①	予防接種委託料 30,316円×570人=17,280,120円 印刷製本費（予診票） 33,000円 扶助費（償還払） 30,316円×5人=151,580円	17,465千円
②	予防接種委託料 30,316円×2人=60,632円	61千円
合計		17,526千円

### 4 取組に係る予算額 ①+② 17,526千円

令和8年度 当 初 予 算	総 合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第1節 こどもを産み育てやすいまちをつくる」	まちづくりの キーワード 安心	取組の 新規・拡充 新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算				

## こども誰でも通園制度の実施

### 1 事業名

【新規】乳児等支援給付費支給事業

### 2 取組の理由・内容

「児童福祉法」の一部改正（令和6年6月12日公布・令和7年4月1日施行）に伴い、生後6か月から満3歳未満で保育所などに通っていないこどもを育てている家庭が、就労要件を問わず、月10時間の枠内で、時間単位で柔軟に利用できるよう新たに乳児等通園支援事業（以下「こども誰でも通園制度」という。）が創設され、令和8年4月1日から本格実施となることから、必要な経費を措置します。

○こども誰でも通園制度の概要

目的	全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため創設された制度
対象者	0歳6か月～満3歳未満で保育所等に通っていないこども
利用方法	①利用者から申請→②居住する市町村による認定→③保育所等との面談
利用時間	月10時間の枠内で、時間単位で柔軟に利用可能
利用要件	なし ※就労要件を問わない
対象施設	保育所、認定こども園、幼稚園、地域子育て支援拠点、認可外保育施設等 ※適切に事業を実施できる施設であれば施設類型は問わない

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	—	—	6,372千円	6,372千円
こども誰でも通園制度の実施	—	—	6,372千円	6,372千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
0歳児：14人×10時間×1,300円×12月=2,184,000円	
1歳児：17人×10時間×1,100円×12月=2,244,000円	
2歳児：18人×10時間×900円×12月=1,944,000円	6,372千円

※人数見込については、こども家庭庁作成「第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方」により算出

### 4 取組に係る予算額 6,372千円

〔特定財源〕国：4,779千円 乳児等支援給付費負担金（3/4）  
県： 796千円 乳児等支援給付費負担金（1/8）

### 5 特記事項

市内において実施する施設は、民間施設における事業の実施意向がない場合、公立の施設で事業を実施します。



令和8年度 当初予算	総 振興計画	合 計	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり └第1節こどもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算							

## 5歳児健診の実施及び健診後の相談支援の強化

### 1 事業名

- ①乳幼児健診事業
- ②幼児発達支援事業

### 2 取組の理由・内容

国の「こども未来戦略方針（令和5年6月13日閣議決定）」において、乳幼児健康診査等（以下「健診」という。）の推進が示され、令和6年1月から、5歳児に対する健康診査費用の国の助成が開始されました。さらに、国の通知「5歳児健康診査の実施に当たって求められる地域のフォローアップ体制等の整備について」（令和6年3月）において健診の実施体制の構築に加え、地域全体で必要な支援を提供するためのフォローアップ体制の整備が示されています。

国の動向を踏まえ、本市においても、就学前の年齢である5歳時点で、子どもの発達や生活状況を把握し、必要な支援につなげることを目的として、加須医師会に御協力いただき、新たに5歳児健診を実施します。

また、5歳児健診をはじめとした、健診後のフォローアップ体制を充実させます。

#### ○5歳児健診の概要

対象	実施年度に満5歳になる幼児 約720人
実施人数	対象者のうち、受診を希望する者 約240人（見込）
回数	12回/年(月1回)
内容	身体計測、医師診察、保健相談、心理相談等

#### ○健診後のフォローアップ体制(子ども発達相談)の概要】

相談種別	心理士（拡充）	言語聴覚士（新規）	作業療法士（新規）
実施回数	24回/年(月2回)	6回/年(2か月に1回)	6回/年(2か月に1回)

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
①事業費総額※	23,971千円	23,971千円	24,694千円	723千円
5歳児健診	—	—	1,921千円	1,921千円
②事業費総額	10,622千円	10,622千円	3,080千円	▲7,542千円
こども発達相談	180千円	180千円	540千円	360千円

※本市の健診の状況は5特記事項に記載

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等			予算額
①	[5歳児健診] 謝金(医師、看護師、心理士、保健師、保育士等) 消耗品(パンフレット)等	1,868,400円 51,800円	1,921千円
②	[こども発達相談] 謝金(心理士、言語聴覚士、作業療法士)	540,000円	540千円
合計			2,461千円

**4 取組に係る予算額 ①+② 2,461千円**

〔特定財源〕国： 600千円 乳幼児健康診査事業補助金 (1/2)

**5 特記事項**

## ○健診の実施状況

	令和8年度（見込）	令和7年度
1か月児健診	○	○
3～4か月児健診	○	○
9～10か月児健診	○	○
1歳6か月児健診	○	○
2歳児健診	○	○
3歳児健診	○	○
5歳児健診	○	—

※ 健診の実施回数7回は、県内の市の中で最も多い回数となります。

令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第1節 こどもを育み育てやすいまちをつくる」	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 市内子育て支援センターへの 地域子育て相談機関の設置

### 1 事業名

子育て支援センター事業

### 2 取組の理由・内容

令和4年法律第66号「児童福祉法等の一部を改正する法律」(令和6年4月1日、施行)において、市町村は、住民からの子育てに関する相談に応じ、必要な助言を行うことができる「地域子育て相談機関」の整備に努めることとされました。

このことを受け、本市では、国の定めた設置運営要綱に基づき、市内の子育て支援センター(地域子育て支援拠点)7か所全てに「地域子育て相談機関」を設置します。

なお、本相談機関は、県内の市では11番目の設置となります。

#### ○市内子育て支援センター(地域子育て支援拠点)の設置状況

種別	施設名	
1	公立	大利根子育て支援センター
2		北川辺子育て支援センター
3	民間	愛の泉子育て支援センター
4		加須保育園子育て支援センター
5	民間	三俣保育園子育て支援センター
6		花崎保育園子育て支援センター
7	吉川保育園子育て支援センター	

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 (C - A)
事業費総額※	62,984千円	62,984千円	68,253千円	5,269千円
地域子育て相談機関の設置	—	—	1,575千円	1,575千円

※本事業に係るその他の経費：民間子育て支援センターへの補助金(42,711千円)

市営子育て支援センター運営にかかる人件費(21,248千円)

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
地域子育て相談機関補助金(315,000円×5箇所(民間施設))	1,575千円

### 4 取組に係る予算額 1,575千円

[特定財源] 国： 1,050千円 子ども・子育て支援交付金

(利用者支援(基本型・子ども家庭センター型)) (2/3)

県： 262千円 利用者支援事業補助金(基本型) (1/6)

令和8年度 当 初 予 算	総 合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる」	まちづくりの キーワード 安心	取組の 新規・拡充 新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算				

## 中学1年生対象「進路適性検査」の実施

### 1 事業名

中学生夢創造チャレンジ事業

### 2 取組の理由・内容

本市ではキャリア教育の充実のため、中学2年生を対象に職場体験学習を実施していますが、学年が高くなる（特に中学1年生から中学2年生）に従い、将来の夢や目標を持っている生徒や自己肯定感の高い生徒の割合が低くなる傾向にあります。

自分の個性や特徴を理解するとともに、自立した自分らしい生き方を選択できる力を身につけ、将来の夢や目標を持って学校生活を送ることのできる生徒を育成するため、市立中学校在籍の1年生を対象に、職場体験以前に自己理解の気づきとなる進路適性検査を実施します。

#### ○実施概要

対象	市立中学校に在籍する中学1年生
内容	進路適性検査 ※対象者の行動や考え方の特徴、職業分野の適性を図る。
実施方法	紙面もしくはタブレットを活用しての調査

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	524千円	378千円	1,006千円	482千円
進路適性検査の実施	—	—	473千円	473千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
「進路コンパス」(進路適性検査) 590円×801人=472,590円	473千円

### 4 取組に係る予算額 473千円

### 5 特記事項

○埼玉県学力・学習状況調査における本市の児童生徒が回答した結果

将来の夢や目標を持っていますか				
	R4	R5	R6	R7
中3	84.1	77.9	67.1	67.8
中2	84.5	79.0	79.4	72.1
中1	87.9	84.1	80.2	82.6
小6	-	86.5	83.3	87.5
小5	-	-	90.9	90.1
小4	-	-	-	92.0

自分には良いところがあると思う				
	R4	R5	R6	R7
中3	77.6	74.4	73.9	76.1
中2	76.8	76.9	80.2	73.5
中1	80.8	75.9	77.6	75.5
小6	-	80.6	74.7	77.5
小5	-	-	83.1	80.3
小4	-	-	-	80.9

※「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した児童生徒の割合 (%)



令和8年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり └ 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりのキーワード 安心	取組の新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算					

## 英語の学力向上に向けた取組の推進

### 1 事業名

中学校英語教育推進事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、英語の学力向上については重要課題であることから、本市の児童・生徒の英語力向上を図るため、実用英語技能検定（英検）受検料の助成や ALT 派遣委託について、内容を拡充し実施します。

#### ①英検受検料助成

	令和7年度	令和8年度
対象	加須市立中学校に在籍する生徒	変更なし
助成内容	・3級、準2級本会場、準会場 受検料の半額	・変更なし ・(新)3級、準2級S-CBT※受検料の半額
申請回数	1人につき年度あたり2回までの助成	変更なし

※S-CBT受検・協会が設置する会場で毎週土日に実施される、コンピューターを使用して受検する形式

#### ②ALT派遣委託

	令和7年度	令和8年度
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立8中学校に6名のALTを派遣</li> <li>・イングリッシュサマーキャンプの企画運営（3日間）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更なし</li> <li>・イングリッシュサマーキャンプの企画運営（4日間）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチコンテストや英検受検生徒への指導・助言</li> <li>・ICTを活用した調査問題作成業務への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチコンテストや英検受験生徒及び教員への指導・助言</li> <li>・埼玉県学力・学習状況調査及び全国学力学習状況調査を踏まえたICTを活用した調査問題作成業務の支援</li> </ul>

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	30,273千円	27,694千円	29,735千円	▲538千円
英検受検料助成	1,592千円	700千円	1,612千円	20千円
ALT派遣委託	28,586千円	26,928千円	28,047千円	▲539千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
3級受験者：本会場75名×3,450円、準会場250名×2,500円、S-CBT 100名×3,900円	1,612千円
準2級受験者：本会場15名×4,250円、準会場60名×3,050円、S-CBT 20名×4,550円	
ALT派遣委託一式	28,047千円
合計	29,659千円

### 4 取組に係る予算額 29,659千円



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 不登校等児童の居場所づくりのための 校内環境整備

### 1 事業名

いじめ・不登校対策事業

### 2 取組の理由・内容

令和6年4月から市立全中学校にスペシャルサポートルーム(SSR)<sup>※1</sup>を設置し不登校生徒の居場所づくりを行っています。その結果、不登校生徒は全国的に増加傾向にある中、令和6年度の市立中学校における不登校生徒数は減少<sup>※2</sup>しました。

一方、市立小学校の不登校児童数については、令和6年度末時点で、令和3年度と比較し2倍に増加<sup>※2</sup>しています。このことから、今後、市立小学校においても児童が安心して学べる居場所づくりが必要であることから、市立小学校にもSSRを設置<sup>※3</sup>します。

※1 スペシャルサポートルーム

学校に行くことはできるが、自分の学級に入れないときや、少し気持ちを落ち着かせる時に利用できる部屋。児童生徒のペースに合わせて学習のサポートや相談も受けることができる。

※2 小中学校における不登校児童生徒数の推移

	R3	R4	R5	R6
市立小学校	28人	40人	54人	56人
市立中学校	111人	165人	209人	197人

※3 SSRの設置状況

	R7	R8
市立小学校	－	15校（新規）
市立中学校	8校	8校（継続）

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	26,475千円	25,058千円	30,756千円	4,281千円
SSRの設置	－	－	1,500千円	1,500千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
小学校SSR設置（備品購入） 100,000円/校×15校=1,500,000円	1,500千円

### 4 取組に係る予算額 1,500千円

### 5 特記事項

○不登校児童生徒への支援体制の整備や不登校の解消を図るその他の取組

- ・加須市青少年未来サミットの実施
- ・中学校でのSSRの活用促進
- ・不登校問題対策委員会の開催（年3回）
- ・メタバース空間を活用した不登校児童生徒等支援事業への参加
- ・いじめ撲滅期間の取組
- ・いじめ防止ポスターの作成
- ・さわやか相談員連絡協議会の充実
- ・加須市立教育センター4つの「ピア」の実施
- ・「いじめ防止のための基本方針」に則った組織的対応の実施



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる」	まちづくりの キーワード 安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算					

## 小学校の水泳指導民間委託の拡大

### 1 事業名

小学校管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、「小中学校水泳授業の見直しの方針」（令和3年2月策定、同年5月、令和6年1月一部変更）に基づき、小学校の水泳指導の民間委託を進めています。

受入れの拡充・拡大に向けて、近隣市にある民間スイミングスクールへの視察調査や委託に向けた相談を行い、市外民間施設の活用の調整が図られたため、令和8年度は新たに2校追加し、16校に拡大して実施します。

#### ○水泳指導民間委託実施校の推移

	R4	R5	R6	R7	R8(予定)
民間委託実施校	2校	2校	6校	14校	16校
うち市内民間施設	2校	2校	6校	9校	9校
うち市外民間施設(久喜市)	—	—	—	5校	5校
(古河市)	—	—	—	—	2校

#### ○水泳指導民間委託実施校

R7までに委託校(14校)	不動岡小学校、礼羽小学校、樋邊川小学校、志多見小学校、大越小学校、加須南小学校、田ヶ谷小学校、種足小学校、鴻茎小学校、高柳小学校、大利根東小学校、原道小学校、豊野小学校、元和小学校
R8から新規委託校(2校)	北川辺西小学校、北川辺東小学校

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	384,960千円	369,699千円	373,682千円	▲11,278千円
水泳指導支援委託	27,365千円	26,604千円	30,239千円	2,874千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
水泳指導支援委託 (16校)	30,239千円

### 4 取組に係る予算額 30,239千円

令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり └ 第4節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						
第6号議案 令和8年度加須市介護保険事業特別会計予算						

## 高齢者の移動支援の充実

### 1 事業名

- ①高齢者福祉管理事業
- ②介護予防・生活支援サービス等事業(介護保険事業特別会計)

### 2 取組の理由・内容

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の幅広いニーズに応じた移動手段の確保及び利便性の高い移動支援の充実を図るため、次の取組を実施します。

#### ①高齢者移動支援モデル事業

事業概要	以下の取組みを実施する法人に対し補助金を支給 <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスの送迎車の空き時間を利用し事業を実施</li> <li>・高齢者を自宅に迎えに行き、スーパー・病院等の目的地に連れて行き、終了後に自宅まで送る</li> <li>・行き先は、地域ブロンズ会議を中心に住民(高齢者)が定期的に検討</li> </ul>
対象者	自分で乗降可能な、ある程度自立した65歳以上の高齢者
運行エリア	実施事業所から概ね半径3~5km(市外も可)
運行日数	週1~2回
補助対象経費	人件費、ガソリン代、車両維持費等
補助額	1法人 1,000千円
補助対象団体	市内に所在する社会福祉法人

#### ②訪問型サービスD(移動支援)(介護予防・日常生活支援総合事業※)

事業概要	通院、買い物等をする場合における送迎前後(乗車時または降車時)の付き添い支援(介助・見守り)を行う事業所に対して補助金を支給
対象者	12人(市内日常生活圏域6箇所×2人)(見込み) <ul style="list-style-type: none"> <li>・加須市介護保険被保険者であって、要支援1・要支援2の方</li> <li>・基本チェックリスト対象者(総合事業対象者)</li> </ul>
補助対象経費	1 コーディネーター調整費(予約の受付や割り振り事務などの利用調整事務) <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)コーディネーター人件費</li> <li>(2)サービスの利用調整に係る通信費等</li> </ul> 2 ボランティア奨励金
補助額	1 初回調整事務費 1人につき3,000円 2 乗車時または降車時の介助・見守り 500(円/回) × 4*(回/日) = 2,000円 ※居宅と目的地との往復における乗降回数(ガソリン代等実費は利用者負担)
補助対象団体	市内に所在する社会福祉法人、NPOなど(市から登録を受けた団体)

※介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)：高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことを目的として、市町村が主体となって実施する介護予防と生活支援の取り組み。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
①事業費総額	3,816 千円	3,434 千円	3,720 千円	▲96 千円
移動支援モデル事業実施法人への補助	—	—	1,000 千円	1,000 千円
②事業費総額	190,911 千円	184,802 千円	183,878 千円	▲7,033 千円
訪問型サービスD提供団体への補助	—	—	1,188 千円	1,188 千円

#### (2) 取組に係る令和 8 年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
①	補助金 1,000 千円 × 1 法人	1,000 千円
②	補助金 2 千円(付添支援間接経費)×12 人×48 回+3 千円(初回調整事務費)×12 人	1,188 千円
合計		2,188 千円

### 4 取組に係る予算額 ①+② 2,188 千円

### 5 特記事項

○本市における移動支援サービス

	高齢者移動支援 モデル事業	訪問型サービスD	介護タクシー	デマンド型 乗合タクシー
利用対象	高齢者(65 歳以上) ※自立～見守り程度	事業対象者・ 要支援者	要介護者	市内に居住する 市民
運行時間	10 時～15 時	日中	終日	7 時～18 時
運行範囲	市内・市外(実施事業所から概ね 3～5 km)	市内・近隣市外	市内・市外	市内・栗橋駅
運行主体	社会福祉法人	N P O 法人等	民間事業者等	加須市
予約	登録制・予約制	会員制・予約制	予約制	登録制・予約制
費用負担	実費相当 (100 円～300 円)	実費相当 (ガソリン代等)	約 4,000 円～ 5,000 円/5 km	1 回 300 円

令和8年度 当 初 予 算	総 合 振興計画	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり 「第4節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる」	まちづくりの キーワード 安心	取組の 新規・拡充 新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算				

## 介護職員の資格手当の創設

### 1 事業名

【新規】介護職員資格手当支給事業

### 2 取組の理由・内容

高齢化社会が進む中で、高齢者が、介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、介護職員の人材確保が必要不可欠です。

このため、市内介護保険サービス事業所に勤務する、一定要件を満たす介護職員に対し、事業者をとおして、月額 5,000 円の手当の支給を行い（1人あたり年間最大 60,000 円）、介護職員の人材確保及び待遇改善を図ります。

#### ○介護職員資格手当支給事業の概要

対象者	市内事業所に勤務する一定要件を満たす介護職員（介護職員、介護支援専門員のうち、介護福祉士、介護支援専門員の資格を持ち、月140 時間以上勤務する者）
対象事業所	市内介護保険サービス事業所（住宅改修、福祉用具貸与等除く）
資格手当額※	月 5,000 円（年間 60,000 円）
申請・交付方法	① 年度当初に事業者からの申請に基づき、事業者に交付 ② 事業者が対象者に支給し、実績確定後に精算を実施

※法定福利費等の費用は事業者負担となります。

### 3 取組に係る予算の積算

#### （1）取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	—	—	48,000 千円	48,000 千円
介護職員資格手当支給	—	—	48,000 千円	48,000 千円

#### （2）取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
交付額（5,000 円×12 月）×800 人	48,000 千円

### 4 取組に係る予算額 48,000千円



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり 第4節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

# 「ねんりんピック彩の国さいたま2026」 グラウンド・ゴルフ交流大会の開催

## 1 事業名

ねんりんピック推進事業

## 2 取組の理由・内容

「ねんりんピック彩の国さいたま2026」のグラウンド・ゴルフ交流大会の開催に伴い、参加者の受け入れや会場整備、広報・機運醸成など大会の円滑な運営と成功に向けた取組の推進を図るために必要な経費を措置します。

会期	令和8年11月7日(土)～11月10日(火) ※グラウンド・ゴルフは、11月8日(日)～11月9日(月)
主催	厚生労働省、埼玉県、さいたま市、(一財)長寿社会開発センター
競技種目	スポーツ交流大会 約30種目(24市町で開催)

## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減( C - A )
事業費総額	559千円	559千円	22,136千円	21,577千円
ねんりんピックの推進	559千円	559千円	22,136千円	21,577千円

### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	県負担額	市負担額
①加須市実行委員会への補助金	8,851千円	6,054千円※
管理運営費 実行委員会等開催経費、大会広告費等	826千円	830千円
歓迎装飾費 会場等への歓迎装飾経費	380千円	380千円
交流大会開催費 開閉会式・競技・おもてなしイベント開催経費、参加賞等経費等	7,582千円	4,845千円
競技主管団体事業費 実施検討会議開催経費等	63千円	0千円
②加須市民運動公園の芝生の一部張替えを含む集中管理	0千円	16,082千円
合計(① + ②)	8,851千円	22,136千円

※千円単位切り上げのため一致しない。

## 4 取組に係る予算額 22,136千円

## 5 特記事項

### ○会議等スケジュール

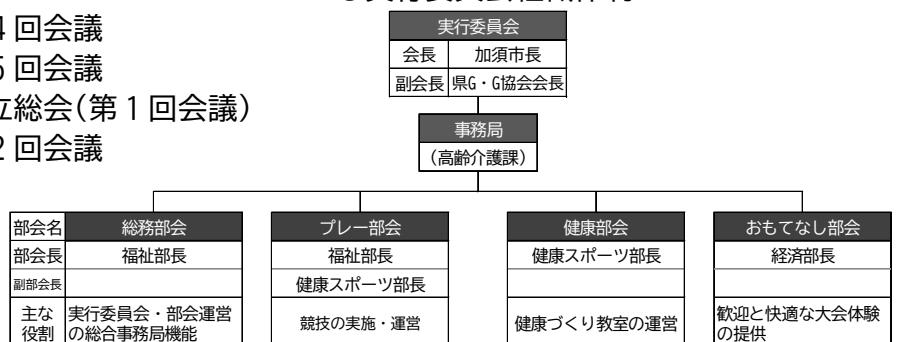
実行委員会：5月、第4回会議

10月、第5回会議

実施本部：5月、設立総会(第1回会議)

10月、第2回会議

### ○実行委員会組織体制



[問合せ] 福祉部高齢介護課 ☎ 0480-62-1111 (内線157) ☐ korei@city.kazo.lg.jp

健康スポーツ部スポーツ振興課 ☎ 0480-62-6123 ☐ sports@city.kazo.lg.jp



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり └ 第4節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 障がい児に対する支援の拡充

### 1 事業名

①民間保育所障害児保育事業 ②公立保育所障害児保育事業  
③障がい児発達支援事業 ④特別支援教育推進事業

### 2 取組の理由・内容

障がいのある児童に対し、発達・学び・将来の自立など多様な方向から支援します。

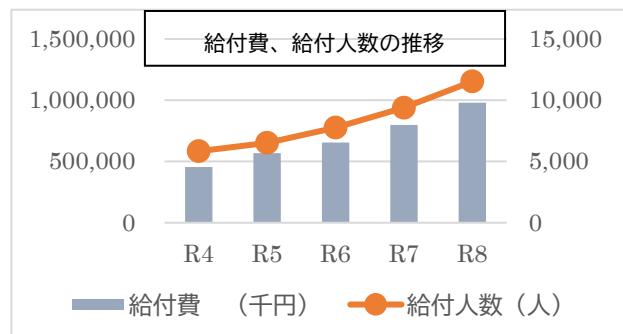
#### ①② 保育所への支援

① 障がい児（「身体障害者手帳」や「療育手帳」の所持者、あるいは医師による発達障害の診断書がある児童）の受入体制を整備する民間保育所等を対象に、障がい児3人に対し保育士1人以上を加配する場合に、児童一人当たり月額40,000円を補助します。※特別児童扶養手当該当の場合は、児童1人当たり月額74,140円

② 障がい児の受け入れる際に必要に応じて保育士の加配を行います。

#### ③ 障がい児福祉サービスの支援

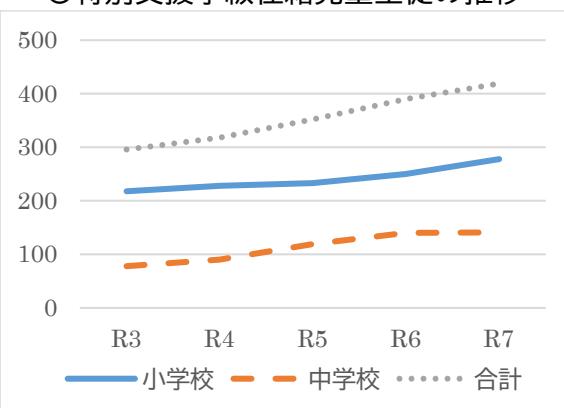
障がい児が日常生活又は社会生活を営むことができるよう、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障がい児相談支援、高額障がい児通所給付費の支援を行い、障がい児の福祉の増進を図ります。



#### ④ 特別支援教育の充実

特別支援学級や通常の学級において一人一人の教育的ニーズに応えるための障がい児介助員の任用を行います。また、引き続き医療的ケアが必要な児童生徒(R7年度現在2名)が安心して学校生活を送ることができるよう、看護師の任用や訪問看護ステーションと委託契約を結び、看護師を学校に派遣します。

#### ○特別支援学級在籍児童生徒の推移



#### ○障がい児介助員配置人数 (単位:人)

	R3	R4	R5	R6	R7
小学校	53	53	50	50	50
中学校	8	10	13	13	14
合計	61	63	63	63	64

#### ○医療的ケアを必要とする児童生徒 (R7)

学年	生徒の状況	対応
中学1年	心臓病のため、酸素の吸入が必要	准看護師を任用してケアにあたる
中学1年	膀胱障害のため導尿が必要	訪問看護ステーションと委託契約を結び看護師を派遣

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
①事業費総額	13,428 千円	13,428 千円	20,008 千円	6,580 千円
障がい児保育事業補助金	13,428 千円	13,428 千円	20,008 千円	6,580 千円
②事業費総額	129,409 千円	129,409 千円	138,991 千円	9,582 千円
保育士の加配	129,409 千円	129,409 千円	138,991 千円	9,582 千円
③事業費総額	806,856 千円	797,790 千円	979,196 千円	172,340 千円
障がい児発達支援	806,856 千円	797,790 千円	979,196 千円	172,340 千円
④事業費総額	149,213 千円	131,210 千円	148,833 千円	▲380 千円
障がい児介助員の任用	139,639 千円	117,100 千円	137,542 千円	▲2,097 千円
医療的ケア児への支援	4,996 千円	3,774 千円	5,570 千円	574 千円

#### (2) 取組に係る令和 8 年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
①	障がい児 25 人 × 40,000 円 × 12 月 特別児童扶養手当該当 9 人 × 74,140 円 × 12 月	20,008 千円
②	会計年度任用職員に係る費用 (配置予定人数 33 人)	138,991 千円
③	児童発達支援 291,696 千円 放課後等デイサービス 661,464 千円 保育所等訪問支援 756 千円 障がい児相談支援 24,752 千円 高額障がい児通所給付費 528 千円	979,196 千円
④	障がい児介助員の任用 (66 人) 137,542 千円 看護師の任用(1 人) 3,704 千円 訪問看護委託料 1,866 千円	143,112 千円
	合 計	1,281,307 千円

### 4 取組に係る予算額 ①+②+③+④ 1, 281, 307 千円

[問合せ] ①②こども局こども保育課 ☎0480-62-1111 (内線168) ✉hoiku@city.kazo.lg.jp  
 ③福祉部障がい者福祉課 ☎0480-62-1111 (内線198) ✉shogaisha@city.kazo.lg.jp  
 ④学校教育部学校教育課 ☎0480-62-1111(内線362、367) ✉gakko@city.kazo.lg.jp



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第1章 安全で安心にいきいきと暮らせるまちづくり 「第3節 スポーツを通じて健康ではつらつと輝けるまちをつくる」	まちづくりの キーワード 安心	取組の 新規・拡充 新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算				

## 健康づくり・体力アップ講座の実施

### 1 事業名

健康スポーツ推進事業

### 2 取組の理由・内容

市民が幸せで豊かな生活を送るため、スポーツの「楽しさ」、「喜び」を通して、長期的な健康づくり、フレイル予防に向けた運動・体力測定を世代別に実施します。

参加者は、年間を通して測定や教室に通い、楽しみながら、健康づくり、体力アップを図り、12月に開催される加須こいのぼりマラソンへの大会参加を目指していただきます。

### ○実施概要

内容	こども・親子	・体力測定、ボール投げなどの運動能力測定 ・体力向上・運動能力アップ実技指導、親子でできる体操指導
	成人	・体力測定 ・柔軟性向上、体力向上に向けた実技指導、ウォーキング指導
	シニア	・柔軟性測定、歩幅測定、体力測定 ・体力維持に向けた実技指導、歩行姿勢指導など
講師等	外部講師	
参加費	無料	

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	142 千円	122 千円	642 千円	500 千円
健康づくり・体力測定業務	—	—	500 千円	500 千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
健康づくり・体力測定業務一式	500 千円

### 4 取組に係る予算額 500千円

### 5 特記事項

スケジュール

年月	実施内容
R8.4月～6月	参加者募集
R8.7月～12月	体力測定、講座、エクササイズなど
R8.12月	こいのぼりマラソン参加



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第3節 地球にやさしいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 市内事業者向け脱炭素化の取組への支援

### 1 事業名

省資源・省エネルギー促進事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、令和5年3月に「加須市ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、市民と事業者との協働により、2050年カーボンニュートラルの実現を目指しています。

特に、市内の二酸化炭素排出量の約4割を占める製造業をはじめとする産業部門の事業者との意識の共有と取組の強化が重要となっています。

また、事業者向けに実施したアンケート調査結果では、市に期待する取組みとして、エネルギー使用量の見える化や専門家による個別相談などの支援が求められています。

そこで、市内事業者を対象に、脱炭素化の取組の第一歩である「省エネ」対策に向けた支援を次のとおり実施します。

#### ① 市内事業者向け省エネ診断支援補助金の創設

補助対象	国や県が実施する省エネ診断の受診費用（消費税及び地方消費税相当額は除く） ※専門家による運用改善や設備更新による改善策について提案するもの		
対象の省	診断	【国】省エネ最適化診断、省エネ診断	【県】省エネ診断
エネ診断	実施機関等	(一財)省エネルギーセンター省エネお助け隊	県登録の省エネナビゲーター等
補助率	補助対象経費の10/10		
補助額	上限 25,000 円		

#### ② 市内事業者向けゼロカーボン×省エネ推進セミナーの開催

市内事業者を対象に専門家による省エネ診断事例の紹介、情報交換等セミナーを開催。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額※	34 千円	34 千円	537 千円	503 千円
省エネ対策支援	—	—	506 千円	506 千円

※その他の取組は5特記事項に記載

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
①省エネ診断補助金 25,000 円×20 件	500 千円
②セミナー会場借上料 5,900 円	6 千円
合計	506 千円

### 4 取組に係る予算額 506千円

### 5 特記事項

○参考：その他継続して実施する取組

取組項目	取組内容	予算額
ゼロカーボン川柳	ゼロカーボン川柳の募集、入賞者の表彰・展示	11 千円
エコライフ DAY&WEEK 埼玉	チェックシートを活用したエコライフの見える化の実践	—
エネルギー管理講習	省エネ法に基づく講習の受講	20 千円



令和8年度 当 初 予 算	総 合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第3節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる	まちづくりの キーワード 安心	取組の 新規・拡充 拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算				

## 「斎藤与里展」と「こども美術展覧会」の 合同開催

### 1 事業名

偉人顕彰事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、斎藤与里作品の修復や斎藤与里展の開催、さらに令和7年に埼玉県立近代美術館にて開催の斎藤与里生誕140年を記念した企画展に協力するなど、斎藤与里の顕彰に努めています。

本市での生誕祭の取組として、連携協定を結ぶ平成国際大学の協力を得て、サト工美術館を会場に「斎藤与里展」と「こども美術展覧会」を合同で開催します。

合同開催することで相互の展示会に新たな観覧者の呼び込みにつながり、偉人の顕彰や次代を担うこどもたちの瑞々しい感性にふれる貴重な機会になります。

#### ○「斎藤与里展」「こども美術展覧会」の合同開催の概要

日 時	令和8年11月予定
場 所	平成国際大学付属サト工美術館
出 展 数	こども絵画：180点 与里絵画：30点 《予定》

#### ○(参考)「斎藤与里展」入場者数の推移

	R5	R6
入場者数	402件	343件

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

顕彰事業

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	6,942千円	6,142千円	7,314千円	372千円
斎藤与里展	169千円	133千円	1,478千円	1,309千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
斎藤与里展 ポスター、チラシ作成	97千円
斎藤与里絵画運搬業務（設置・撤去等含む）	970千円
出展作品保険	315千円
展示会場借上	96千円
合計	1,478千円

### 4 取組に係る予算額 1,478千円



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第3節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 市指定有形文化財の修理及び 国指定重要無形民俗文化財の記録撮影

### 1 事業名

文化財の保存と活用による地域活性化事業

### 2 取組の理由・内容

本市の文化財の保護及び活用のため、次の取組を実施します。

#### ① 龍藏寺本堂(市指定有形文化財)の修理

本堂西側の外部基壇の土盛りが長年の雨水の滴りにより浸食し、本堂の基礎(土台)への影響が懸念されることから、雨水の浸食を予防し、本堂上部への影響を取り除く修理に對し補助金を交付します。

#### ② 玉敷神社神楽(国指定重要無形民俗文化財)の記録撮影

「玉敷神社神楽」を伝承している「玉敷神社神楽保存会」の創立50周年を記念した「玉敷神社神楽全演目奉納」(全18演目)を撮影し、記録します。また、撮影記録した映像は、資料として活用できるように編集し、DVDの作成やインターネットで広く公開します。  
○奉納日：令和8年5月5日(火・祝)玉敷神社春季大祭

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	20,488千円	15,000千円	22,688千円	2,200千円
龍藏寺本堂の修理	-	-	2,000千円	2,000千円
玉敷神社神楽の記録撮影	-	-	633千円	633千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
龍藏寺本堂修理補助金 ※総事業費 6,126千円(市補助率1/2。補助金上限2,000千円)	2,000千円
玉敷神社神楽記録撮影 ・ビデオカメラ借上料 17千円 ・動画編集委託料 616千円	633千円
合計	2,633千円

### 4 取組に係る予算額 2,633千円



令和8年度	総合	第5章 协働による持続可能なまちづくり 「第1節 地域の絆で協働のまちをつくる」	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	新規 拡充
当初予算	振興計画	第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算				

## 外国人意識調査の実施及び 外国籍児童生徒に対する日本語指導の推進

### 1 事業名

①多文化共生推進事業 ②教育センター運営事業

### 2 取組の理由・内容

多文化共生をさらに推進し効果的な事業を展開するため、次の取組を実施します。

#### ①市内在住・在勤の外国人に対する意識調査の実施【新規】

対象	市内在住・在勤の外国人 200人
内容	やさしい日本語を用いた調査票による、市内における生活上の意識調査 ※外国人が勤務する企業の協力を得て調査票を配布及び回収
方法	外国人が勤務する企業100社に調査票を郵送にて配布 ※1社2名ずつ。返信用封筒にて回収。

(参考)市内在住外国人人口の推移(各年4月1日現在)

R3	R4	R5	R6	R7
2,523人	2,527人	3,026人	3,532人	3,883人

#### ②外国籍児童生徒に対する日本語指導の推進【拡充】

本市では、市費で日本語指導助手を任用し、学校を巡回して日本語指導を実施するほか、教育センターでは、本市への転入生を対象として、不安なく学校での生活を始められるように、日本語指導を行っています。日本語指導をさらに充実させるため、日本語指導助手の勤務時間を2時間延長し、指導内容等を整備し、体系化した指導を行います。

	R6.5.1	R7.5.1	前年比	特別の教育課程による日本語指導対象者(人)	R5	R6	R7
本市児童数	4,908	4471	▲437		49	58	75
うち外国籍児童数	95	104	9				
割合	1.9%	2.3%	0.4				
本市生徒数	2,739	2655	▲84	教育センターにおける日本語指導(R7.12月現在)	パキスタン 5人	フィリピン 1人	
うち外国籍生徒数	37	42	5				
割合	1.3%	1.6%	0.3				

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減( C - A )
①事業費総額	1,324千円	1,324千円	1,072千円	▲252千円
外国人意識調査	—	—	33千円	33千円
②事業費総額	34,731千円	23,357千円	38,325千円	3,594千円
日本語指導助手任用	2,377千円	1,797千円	3,117千円	740千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
①	郵便料	33千円
②	日本語指導助手任用(勤務時間7.5時間)	3,117千円
合計		3,150千円

### 4 取組に係る予算額 ①+② 3,150千円

[問合せ] ①総務部総務課 ☎ 0480-62-1111 (内線331) ✉ somu@city.kazo.lg.jp

②学校教育部学校教育課 ☎ 0480-62-1111 (内線362、367) ✉ gakko@city.kazo.lg.jp



令和8年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりのキーワード 安心	取組の新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算					

## 不燃系ごみ処理の民間業務委託

### 1 事業名

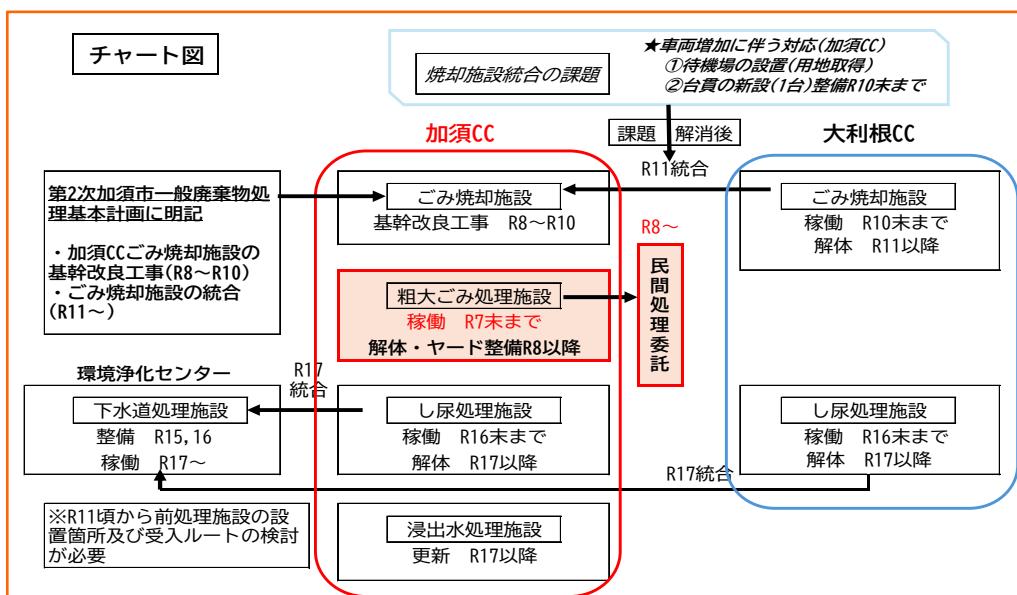
加須クリーンセンターごみ処理事業

### 2 取組の理由・内容

昭和63年3月竣工の粗大ごみ処理施設は、市内で発生する粗大ごみや不燃系ごみを破碎し、可燃物、不燃物、鉄、アルミ、プラスチック類に自動選別する施設です。

しかしながら、同施設全体の老朽化が進行しており、特に「アルミ選別機」の精度が著しく低下し、復旧させるためには多額の費用が必要な状況です。

現在は、運転管理委託事業者の作業員による手選別を強化し、機械への投入量を減量し対応していますが、今後も安定的なごみ処理を継続するため、令和8年度から同施設の運転を停止し、不燃系ごみの選別及び残渣処理を民間事業者に委託します。



### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	741,280 千円	741,280 千円	803,779 千円	62,499 千円
不燃系ごみ選別業務委託	—	—	85,096 千円	85,096 千円
不燃系ごみ残渣委託	—	—	22,968 千円	22,968 千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
不燃系ごみ選別(2,500t) 業務費 60,160 千円 管理費 11,430 千円 技術経費 40 千円一般管理費 5,730 千円	85,096 千円
不燃系ごみ残渣(360t) 63,800 円/t	22,968 千円
合計	108,064 千円

### 4 取組に係る予算額 108,064千円

令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる」	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 騎西学校給食センター調理等の民間業務委託

### 1 事業名

給食センター管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

現在、加須学校給食センターは平成24年1月から調理業務を給食配送業務と併せ、民間業者へ委託していますが、騎西学校給食センターは鴻巣との一部事務組合解散後も市直営で調理業務を行っています。

引き続き学校給食を安定的に提供できる体制を確保するため、令和8年8月1日から令和11年7月31日までの3年間、給食配送業務と併せ、騎西学校給食センターの調理業務について委託します。

○各学校給食センターにおける委託の状況

	加須学校給食センター	騎西学校給食センター	
		令和7年度	令和8年度
調理業務	民間委託	市直営	
配送業務		民間委託	民間委託

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	901,819千円	957,096千円	1,098,673千円	196,854千円
騎西学校給食センター 調理等業務委託	—	—	84,480千円	84,480千円

(2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
1月当たり委託料 10,560,000円×8ヶ月	84,480千円

※調理及び配送業務委託の合計額

### 4 取組に係る予算額 84,480千円

### 5 特記事項

○(参考)令和8年度 加須学校給食センター調理委託業務

委託料 1月当たり委託料 15,086,500円×12ヶ月=181,038千円

委託期間 令和7年8月1日から令和10年7月31日まで



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第2節 豊かな自然と共生するまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 害虫・害獣対策の強化

### 1 事業名

鳥獣対策推進事業

### 2 取組の理由・内容

害虫（クビアカツヤカミキリ）・害獣（イノシシ・アライグマ）による生活環境被害を防ぐため、従来の対策の強化・見直しを図ります。

害虫・害獣	項目	令和7年度	令和8年度
クビアカツ ヤカミキリ	公共施設の 桜の木	被害木に対し樹幹注入と散布を それぞれ年1回実施	市内全本数に対し樹幹散布を年2回 実施
	公共施設以 外の桜の木	補助金額の上限5万円 対象経費：「伐採」「薬剤防除」	補助金額の上限10万円 対象経費：「伐採」「薬剤防除」「薬剤 購入」
アライグマ	殺処分業務	獣医師が処分	左記に加え民間委託業者へ新たに委 託
	殺処分費用	市内の獣医師が無料で実施	市内の獣医師に殺処分費用を支給
イノシシ	捕獲委託	箱わなによる年4回の委託	通年で委託
	委託経費	箱わな設置及び見回り、イノシ シ回収、運搬及び処分	左記に加え車両借上や打合せ等の費 用を追加
備品	-	-	箱わな、センサーダブル等を追加購入

### ○(参考)害獣・害虫の増加推移

年度	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年(見込み)
クビアカツ ヤカミキリ	公共施設の被 害木数(本)	573	879	1,916※1
	公共施設の全 桜木数(本)	-	4,865	4,827※2
アライグマ	捕獲数(件)	424	534	488※2
イノシシ	捕獲数(件)	-	15	25※3
		-	-	70

※1 令和7年8月末現在

※2 令和7年10月末現在

※3 令和7年12月8日現在

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減( C - A )
事業費総額	26,880千円	27,026千円	33,558千円	6,678千円
クビアカツヤカミキリ 防除対策	14,884千円	14,869千円	11,064千円	▲3,820千円
アライグマ等対策	9,163千円	9,163千円	18,057千円	8,894千円
イノシシ対策	836千円	1,006千円	2,456千円	1,620千円

(2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

害虫・害獣	積算基礎等	予算額
クビアカツヤカミキリ	・アクセルフロアブル購入（散布薬剤） ・薬剤防除等対策補助（50件）	11,064千円
アライグマ	・特定外来生物等捕獲業務委託 (アライグマ550件ほか、ハクビシン等) ・殺処分費（350件）	18,057千円
イノシシ	・駆除業務委託（箱わな設置、パトロール、打合せ等） ・処分業務委託（70頭） ・捕獲用備品購入（箱わな2基、電気止め刺し1本、受発信機1個、暗視カメラ、センサーカメラ他）	2,456千円
合計		31,577千円

**4 取組に係る予算額 31,577千円**

〔特定財源〕 県：5,628千円 クビアカツヤカミキリ防除対策事業補助金

県：2,232千円 アライグマ個体分析調査委託金

県： 261千円 第二種特定鳥獣個体分析調査委託金



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第1節 こどもを産み育てやすいまちをつくる」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 公立保育所の再整備

### 1 事業名

公立保育所施設整備事業

### 2 取組の理由・内容

現在本市では、加須市立第一保育所と第四保育所について、昭和56年以前の旧耐震基準で建築されており、老朽化も著しいため、両保育所を統合し、令和10年4月開所に向け、新たに魅力ある保育所の整備を進めています。

令和7年度は実施設計を行い、令和8年度から建築工事等を実施します。

○新保育所新築工事 設計概要

所在地	下高柳一丁目12、13番地
敷地面積	約6,495m <sup>2</sup>
園舎	木造 平屋建て 約1,300m <sup>2</sup>
園庭	80mトラック・屋外プール・遊具等
駐車場	約70台(送迎、職員、食材搬入等)

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額※	61,085千円	61,085千円	586,740千円	525,655千円
新保育所の整備	61,085千円	61,085千円	583,110千円	522,025千円

※この他に、北川辺保育所 遊戯室空調設備更新工事(3,630千円)を実施

(2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
建築工事	478,445千円
電気設備工事	37,472千円
機械設備工事	49,170千円
監理委託	14,226千円
水道加入分担金	3,797千円
合計	583,110千円

### 4 取組に係る予算額 583,110千円

〔継続費〕令和8年度：579,313千円 令和9年度：983,640千円

### 5 特記事項

○スケジュール

令和8年												令和9年												令和10年		
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
契約準備												造成工事・基礎工事・躯体工事・内外装工事・外構工事									完成予定					

令和8年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりのキーワード 未来	取組の新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算					

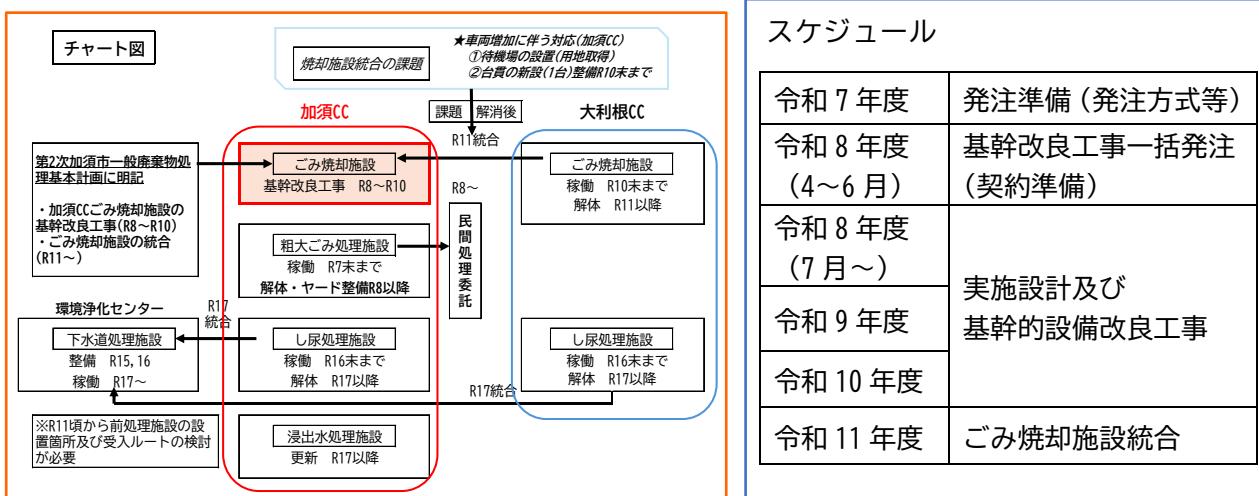
## ごみ焼却施設基幹改良工事

### 1 事業名

ごみ焼却施設基幹改良工事事業

### 2 取組の理由・内容

加須クリーンセンターごみ焼却施設の長寿命化を図るために、大規模な基幹的設備改良工事を令和9年から10年度に予定しており、令和7年度は基本設計等を作成しました。令和8年度からごみ焼却施設の基幹改良工事を発注し、計画的に改良工事を行います。



### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	16,621 千円	16,621 千円	102,230 千円	85,609 千円
実施設計及び改良工事	—	—	102,230 千円	102,230 千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
設計施工管理業務：25,839 千円、基幹改良工事：72,600 千円	102,230 千円
待避所用地測量、評価委託：3,791 千円	

### 4 取組に係る予算額 102,230千円

[特定財源] 国：24,321千円 循環型社会形成推進交付金

### 5 特記事項

ごみ焼却施設整備にかかる概算費用 (単位:千円)

※財源は、公共施設等再整備基金・市債を充当

	R8	R9	R10	計
設計施工管理業務 (3か年契約)	25,839	31,262	31,790	88,891
基幹改良工事 (3か年契約)	72,600	6,224,075	4,428,325	10,725,000
合計	98,439	6,255,337	4,460,115	10,813,891
[特定財源] 循環型社会形成推進交付金	24,321	1,021,113	755,977	1,801,411

令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第2節 確かな学力と豊な心を育むまちをつくる」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 再編の対象となる学校や時期を示す 「魅力ある学校づくり基本計画」の策定

### 1 事業名

魅力ある学校づくり推進事業

### 2 取組の理由・内容

市及び教育委員会では、令和7年8月に策定した「基本方針」のもと、将来を見据えた持続可能な魅力ある学校づくりを目的とした学校再編の取組を進めるため、再編の対象となる学校や時期等を示す「基本計画」を策定します。

計画の策定においては、引き続き、学校再編への専門的知見や分析力などの民間のノウハウを活用するとともに、教育委員会や審議会等での協議に加え、こどもを対象としたアンケート調査、保護者や地域住民を対象とした意見交換会、パブリックコメントを実施するなど、合意形成を図る上で必要なプロセスを踏みながら進めます。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	13,967千円	—	6,447千円	▲7,520千円
基本計画の策定	13,967千円	—	6,447千円	▲7,520千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
審議会委員報酬等 (20人×5回分)	425千円
意見交換会等開催費用 (郵便料、会場借上料、消耗品費)	302千円
計画策定支援業務委託 (履行期間 R7～R8 の2か年、債務負担行為設定済)	5,720千円
合計	6,447千円

### 4 取組に係る予算額 6,447千円

令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第5章 协働による持続可能なまちづくり 「第3節 持続可能な自治体経営を実現する」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 老朽化した本庁舎の改修工事

### 1 事業名

庁舎維持管理事業

### 2 取組の理由・内容

現在、本市では、本庁舎（昭和60年竣工）に係る劣化等調査（令和4年度実施）の結果を踏まえ、優先度の高い順に老朽化した設備の改修工事等を進めています。

令和8年度は、同調査に基づき、次のとおり改修工事等を実施します。

改修設備	内容
照明設備	令和7年度から継続して照明器具LED化工事を行います。
給排水衛生設備	給排水及び衛生設備（トイレ等）の改修工事設計が完了したことから、改修工事等を行います。
中央監視装置	庁舎の空調設備や火災受信設備等を監視している中央監視装置の老朽化と部品等の生産中止により修理不可能となっていることから、中央監視装置を更新します。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	480,217千円	472,079千円	665,594千円	185,377千円
照明設備改修	131,824千円	130,100千円	32,956千円	▲98,868千円
給排水衛生設備改修及び監理委託	—	—	324,423千円	324,423千円
中央監視装置改修	—	—	42,828千円	42,828千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
照明器具LED化工事※1	32,956千円
給排水、衛生設備改修工事及び監理委託※2	324,423千円
中央監視装置更新工事	42,828千円
合計	400,207千円

※1 令和7年度から令和8年度の継続費として措置

令和7年度：131,824千円 令和8年度：32,956千円

※2 令和8年度から令和9年度の継続費として措置

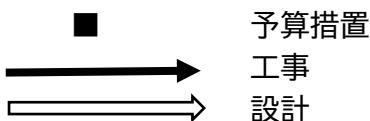
令和8年度：324,423千円 令和9年度：324,423千円

### 4 当初予算額 400,207千円

## 5 特記事項 本庁舎改修工事全体像

本庁舎改修計画スケジュール（主なもの）

年 度		R5	R6	R7	R8	R9	概算金額 (予算額)
建築経過年数		38	39	40	41	42	
No	改修設備	機器等					
1	空調設備 (基幹部分)	冷温水発生機	■R5.9月 工事	補正 →			38,390千円
		冷却塔	■R5.12月 設計	補正 →	■R7.2月 工事		設計) 6,160千円 工事) 233,200千円
		自動制御機器	→		→		
		中央監視システム			■R8.当初予算 工事		42,828千円
小計							320,578千円
2	照明設備 非構造部材 改修	庁舎内 LED 化		■R6.当初予算 工事	■R7.当初予算 (継続費)		設計) 14,190千円 工事) 144,650千円
		議場、ギャラリー天井 改修等	→	設計	■R7.当初予算 工事		工事) 84,700千円
		小計					243,540千円
3	給排水設備	給排水管		■R7.当初予算 設計	■R8.当初予算 (継続費)		設計) 17,174千円
		受水槽					監理) 30,646千円
		衛生設備				工事・監理	工事) 618,200千円
小計							666,020千円
4	屋上防水	令和9年度以降に設計・工事					
5	外壁改修及び外部建具						
6	消火・排煙設備改修 拡声・火災設備改修						
7	内装改修						
8	別館棟 内外部改修						
9	車庫棟 内外部改修						
10	外構改修						



※年次計画は、諸般の事情により変更することがあります。



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 学校施設の長寿命化対策

### 1 事業名

- ①小学校施設整備事業
- ②中学校施設整備事業

### 2 取組の理由・内容

本市の学校は、今後10年で約7割の施設が建築後40年を向かえることから、老朽化に伴う劣化等が進んでおり、教育環境の改善や児童・生徒の安全を確保するため、学校施設の長寿命化対策を講じる必要があります。加須市学校施設長寿命化計画(令和3年3月策定)に基づき、学校の長寿命化改良工事のほか、長寿命化に向けた設計を実施します。

	学校名	実施内容	備考
①	高柳小学校	長寿命化改良工事	築42年
②	加須西中学校	長寿命化改良工事設計	築43年

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
①事業費総額※	1,813,603千円	1,507,140千円	1,737,933千円	▲75,670千円
長寿命化対策(高柳小)	39,798千円	30,349千円	1,504,215千円	1,464,417千円
②事業費総額	128,981千円	103,624千円	87,085千円	▲41,896千円
長寿命化対策(加須西中)	1,573千円	1,518千円	66,948千円	65,375千円

※この他に、令和7年度に校舎長寿命化工事を実施した礼羽小学校において、体育館の床フローリング全面張り替えやトイレ改修及び外構整備を行います。(169,769千円)

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

	積算基礎等	予算額
①	高柳小学校西校舎及び東校舎の長寿命化改良工事費及び監理業務委託	1,504,215千円
②	加須西中学校南校舎及び北校舎の長寿命化改良工事設計の業務委託	66,948千円
	合計	1,571,163千円

### 4 取組に係る予算額 ①+② 1,571,163千円

#### ① 小学校施設整備事業 1,504,215千円

〔特定財源〕 国： 215,440千円 学校施設環境改善交付金(1/3)

市債：1,031,100千円 小学校施設整備事業債

#### ② 中学校施設整備事業 66,948千円

〔特定財源〕 市債： 60,200千円 中学校施設整備事業債

### 5 特記事項

#### ○スケジュール

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
高柳小学校	構造躯体劣化状況等調査	長寿命化改良工事設計	長寿命化改良工事	—
加須西中学校	—	構造躯体劣化状況等調査	長寿命化改良工事設計	長寿命化改良工事

令和8年度 当初予算 総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第3節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる」	まちづくりの キーワード 未来	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算				

## 文化・学習センター設備等の修繕工事

### 1 事業名

文化・学習センター管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

今後も利用者が施設を安全かつ快適に利用するため、また、避難所としての機能を維持するため、各文化・学習センターの施設・設備の修繕工事を行います。

施設	内容
加須文化・学習センター	舞台吊物ロープ交換修繕、吸収冷温水器部品等交換、非常用バッテリー交換工事、トイレ洋式化工事、大ホール照明用調光卓更新
騎西文化・学習センター	多目的室舞台吊物修繕、非常用照明バッテリー交換、自家発電設備バッテリー交換、事務室照明器具交換修繕
北川辺文化・学習センター	非常照明灯バッテリー交換修繕
大利根文化・学習センター	ホワイ工空調修繕、情報コーナーLED 交換修繕、多目的ホール控室空調設置工事、GR 付 PAS 及び高圧ケーブル更新工事

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	309,525 千円	294,050 千円	402,183 千円	92,658 千円
設備等修繕工事	8,402 千円	9,674 千円	100,116 千円	91,714 千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
・箇所付修繕 10,783 千円 (加須:2 件 騎西:4 件 北川辺 1 件 大利根 2 件) 緊急修繕 3,000 千円 ・施設改修工事 86,333 千円 加須: 非常用バッテリー交換工事、トイレ洋式化工事、大ホール照明用調光卓更新 大利根: 多目的ホール控室空調設置工事	100,116 千円

### 4 取組に係る予算額 100,116千円

### 5 特記事項

○令和8年度の修繕工事は、次の要件に該当するものを選定

- (1)法律により設置、整備等が義務付けられているもの
- (2)施設利用者の安全性を確保するもの
- (3)貸出等の施設運営業務に支障をきたさないようにするもの
- (4)利用者からの要望で求められているもの



令和8年度 総	合	第5章 協働による持続可能なまちづくり	まちづくりの	未来	取組の	新規・拡充	拡充
当 初 予 算	振興計画	「第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる					

第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算

## 未来を語るデザイン会議開催や道路公園整備を継続 ～加須駅周辺の新たなまちづくりの推進～

### ① 事業名

- ①加須駅周辺まちづくり推進事業
- ②優先的まちづくりゾーン道路整備事業
- ③優先的まちづくりゾーン公園整備事業
- ④まちなかにぎわい創出推進事業

### ② 取組の理由・内容

議会主要会派からの計画見直しを含む提案に対し、その検討結果を踏まえ、優先的まちづくりゾーン事業化想定区域(14ha)内の道路、公園の整備に向けた調査・設計を進めます。

また、埼玉版スーパー・シティプロジェクトにおける地域まちづくり計画の策定へつながるアイデアを創出するため、加須駅や周辺の商店等を利用する方を対象とした「未来を語るデザイン会議（ワークショップ）」を開催します。

#### ① 加須駅周辺まちづくり推進事業

優先的まちづくりゾーン 民間事業者意向確認調査（企業訪問等）／予算額 225千円

これまでのサウンディング調査の成果を踏まえつつ、更なる民間事業者進出の促進に向けて意向調査に取り組みます。

【拡充】 若者視点で未来を語るデザイン会議の開催／予算額 95千円

特に若い世代が「利用したい、訪れてみたい」と思える加須駅周辺のにぎわいあふれる未来像を求める、今、若者の間で交流と挑戦の拠点として話題の会場「加須間」でデザイン会議（ワークショップ）を開催します。

#### ② 優先的まちづくりゾーン道路整備事業／予算額 18,942千円（R7 繰越見込み）

事業化想定区域における道路整備に係る現地測量や権利調査、概略設計などについて引き続き取り組みます。

#### ③ 優先的まちづくりゾーン公園整備事業／予算額 15,004千円（R7 繰越見込み）

市全体の公園整備計画のほか、事業化想定区域における公園（調整池を含む）の整備に係る基本構想（機能、イメージ、主要な施設など）の策定について引き続き取り組みます。

#### ④ まちなかにぎわい創出推進事業／予算額 300千円

デザイン会議の意見も参考にしながら、商工会や商店会など事業者と連携し、加須駅北口の中心市街地における空き店舗活用やにぎわい創出について検討します。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
①事業費総額	610 千円	231 千円	493 千円	▲117 千円
民間事業者意向確認調査	271 千円	90 千円	225 千円	▲46 千円
デザイン会議の開催	—	—	95 千円	95 千円
②事業費総額	18,942 千円	※繰越見込み	0 千円	▲18,942 千円
道路整備に係る概略設計等	18,942 千円	※繰越見込み	0 千円	▲18,942 千円
③事業費総額	15,004 千円	※繰越見込み	0 千円	▲15,004 千円
公園整備に係る構想策定等	15,004 千円	※繰越見込み	0 千円	▲15,004 千円
④事業費総額	300 千円	300 千円	300 千円	0 千円
商店会等との意見交換	300 千円	100 千円	300 千円	0 千円

#### (2) 取組に係る令和 8 年度当初予算の積算

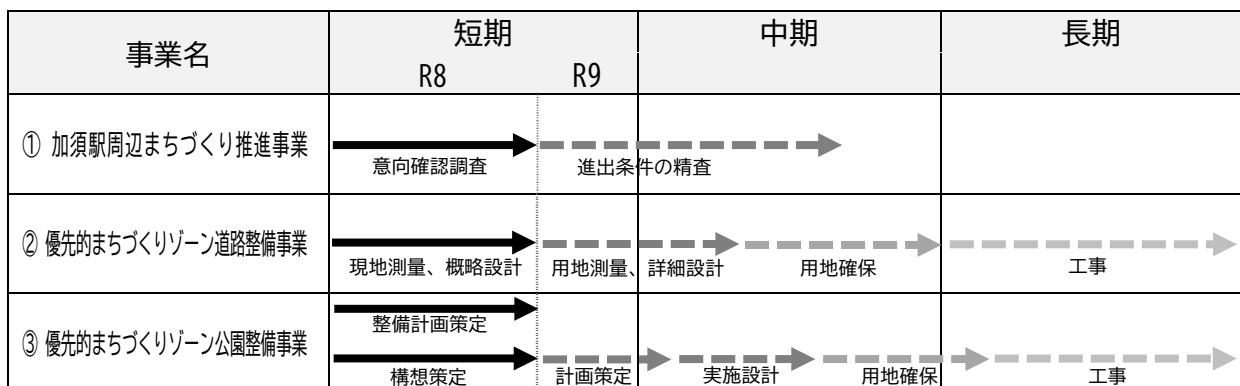
積算基礎等	予算額
① 印刷製本費、会場借上料等	320 千円
④ 謝金、旅費等	300 千円
合計	620 千円

### 4 取組に係る予算額 620 千円

※繰越見込み分を含む予算額 34,566 千円

### 5 特記事項 スケジュール

#### 【優先的まちづくりゾーン（事業化想定区域）】



#### 【まちなかにぎわい創出ゾーン】

事業名	R8										R9		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
① 加須駅周辺まちづくり推進事業 ※未来を語るデザイン会議	参加者募集	第1回開催		第2回開催	第3回開催					地域まちづくり計画策定に向けた検討			
④ まちなかにぎわい創出推進事業	既存商店街事業者等との意見交換					意見交換の結果を踏まえた具現化の検討							

### 【問合せ】

- ① 都市整備部スーパーシティ推進課 ☎ 0480-62-1111 (内線 227) ✉ supercity@city.kazo.lg.jp
- ②③都市整備部道路公園課 ☎ 0480-62-1111 (内線 241・262) ✉ dourou@city.kazo.lg.jp
- ④ 経済部産業振興課 ☎ 0480-62-1111 (内線 251) ✉ sangyo@city.kazo.lg.jp

令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 「第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	新規
第2号起案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 酒造好適米の生産者に対する支援

### 1 事業名

農産物ブランド育成事業

### 2 取組の理由・内容

酒造好適米は、主食用米よりも生産の手間がかかり収穫量も少ないため、これまで主食用米よりも高値で取引されてきましたが、酒造好適米と主食用米の価格が逆転し、酒造好適米の生産者が、主食用米の栽培へと切り替える動きが懸念されます。

市内に酒蔵を有し酒造好適米の産地である本市では、かぞブランド認定品の日本酒「加須の舞」などの原料になる酒造好適米の作付けを促し定着化を図ることで、酒蔵への安定的な供給を維持するため、酒造好適米の生産に取り組む市内の農業者を支援します。

#### ○事業概要

支援対象者	販売を目的として酒造好適米を生産する市内に住所を有する個人又は事業所を有する法人等
事業内容	令和8年産の酒造好適米（山田錦、五百万石等）における市内の農地で生産された面積に応じて支援 交付単価 10,000円／10a

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額※	14,609千円	14,609千円	16,829千円	2,220千円
酒造好適米生産支援補助金	—	—	2,200千円	2,200千円

※その他の支援については5特記事項に記載

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
2,200a × (10,000円／10a)	2,200千円

### 4 取組に係る予算額 2,200千円

### 5 特記事項

#### ○その他のブランド育成の主な取組

穀類	・そば産地づくり支援 ・麦作付拡大及び定着化支援 ・あやひかり使用推進 ・カメムシ等防除支援 ・コシヒカリ商標PR用シール作成 ・環境保全型農業支援 等
野菜・果樹類	・いちじく作付拡大支援 ・多目的防災網設置支援（梨、いちじく、ブルーベリー等） ・梨赤星病防除対策支援 ・関係団体（胡瓜、茄子、とまと、梨、いちじく、いちご等）支援 ・かぞブランドブック掲載 ・ふるさと納税返礼品 等



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 「第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 商店街街路灯に係る補助金額の増額

### 1 事業名

商店街共同施設支援事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、商店街（会）等が所有する街路灯の電灯料に対し、年1回、1基あたり1,800円を各商店街（会）等へ補助しています。

このたび、電気料金高騰の影響を緩和し、街路灯を所有する商店街（会）等の負担を軽減するため、電灯料補助金額を1基あたり2,500円へ増額します。

#### ○電気料補助金の件数の推移

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
街路灯維持会数	16団体	15団体	14団体
稼働街路灯数	704基	612基	590基
補助街路灯数	619基	555基	—
補助金額	1,115千円	999千円	—

※R6年10月に東光会、R7年5月に街路灯志多見地区商工会が解散

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	1,446千円	1,062千円	1,810千円	364千円
商店街街路灯電灯料への 補助	1,124千円	1,062千円	1,475千円	351千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
・東京電力の平均モデルの月額電気代推移によると、15年間で8,821円/6,222円=1.41上昇しているため、この上昇率を補助単価に乗じて算出。 1,800円×1.41=2,538÷2,500円 2,500円×590基 (R8申請見込み街路灯数)=1,475,000円	1,475千円

(参考)・県内の他自治体では大半が1/3以上の補助率としている。

・本市R6電灯料申請実績(LED1基あたり) 約7,500円×1/3=2,500円

### 4 取組に係る予算額 1,475千円



令和8年度 当初予算	総 振興計画	合 第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第2節 豊かな自然と共生するまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 渡良瀬遊水地利活用の更なる推進

### 1 事業名

渡良瀬遊水地利活用推進事業

### 2 取組の理由・内容

令和7年度に策定する「第2次加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画」に位置づける施策「①イベントの充実」「②回遊性の向上」「③担い手の育成」を推進するため、渡良瀬遊水地の魅力を最大限に活用しながら、次の取組みを実施します。

また、渡良瀬遊水地周辺市町のイベント等への参画についても検討します。

#### ① イベントの充実 【熱気球係留体験ウィークの開催】

毎年10月第1週日曜日に開催している「渡良瀬遊水地まつり in KAZO」において実施している熱気球係留体験は、天候不良により中止となる場合があることから、これを補完するため、まつり前の1週間を「熱気球係留体験ウィーク」とし、遊水地近隣の休耕田を活用して係留体験を実施します。

#### ② 回遊性の向上 【三県境誘導看板の整備】

「三県境」への来訪者の増加を受け、これまで職員の手作りだった道の駅発の誘導看板を新たに製作・設置し、来訪者の利便性向上及び三県境の観光資源としての魅力強化を図ります。

#### ③ 担い手の育成 【ワークショップの開催】

「第2次加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画」の実現に向け、市民や民間事業者をメンバーとしたワークショップを開催し、市民参加型の計画を推進します。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	53千円	32千円	1,351千円	1,298千円
熱気球係留体験ウィークの開催	—	—	900千円	900千円
三県境誘導看板の整備	—	—	150千円	150千円
ワークショップの開催	—	—	237千円	237千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
係留委託料(150,000円×6日間)	900千円
看板製作・設置工事費(1枚)	150千円
謝金(3,000円×20人×3回)、消耗品等	237千円
合計	1,287千円

### 4 取組に係る予算額 1,287千円



令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 「第3節 地域の魅力で人が集まるまちをつくる」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	拡充
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## (一社) 加須市物産観光協会との連携による観光振興

### 1 事業名

物産観光協会支援事業

### 2 取組の理由・内容

観光を取り巻く社会情勢や旅行に対する意識に変化が見られる中、更なる観光振興の充実を図るため、令和7年10月から「一般社団法人 加須市物産観光協会」として、法人組織での運営を開始しました。

同協会には、任意団体として実施してきた既存事業の着実な実施とともに、新たな観光資源の発掘や事業展開が期待されることから、これを支援するために必要な経費を措置します。

#### 【加須市物産観光協会における主な取組】

1 情報発信の充実
・SNS活用による情報発信力向上 (X・Instagram・Facebook)
2 観光サイクリングの推進
・サイクリングイベントや観光レンタサイクルの運営 (市から事業移管)
・電動キックボードの貸出し
3 観光案内所における集客販売機能の強化
・市にちなんだカプセルトイの開発・販売
・名産品自動販売機の設置
4 こいのぼり作家コミュニティ「鯉師会」の活動支援
・イベント活動への助成
・活動拠点整備(改修)費用の補助

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 ( C - A )
事業費総額	36,781千円	36,781千円	48,150千円	11,369千円
物産観光協会への補助	36,781千円	36,781千円	48,150千円	11,369千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
①物産観光協会における事業費内訳 【歳出】	52,847千円
管理費（人件費）	21,964千円
事務費（事務所経費、消耗品等）	4,723千円
事業費 ・既存事業（物産・観光イベント開催費、宣伝費等） 21,726千円 ・観光サイクリング推進費 1,834千円 ・観光案内所集客販売強化費 2,000千円 ・「鯉師会」活動支援費 600千円	26,160千円
②物産観光協会における収入（会費・繰越金・事業収入）【歳入】	4,697千円
物産観光協会への補助金( ① - ② )	48,150千円

### 4 取組に係る予算額 48,150千円

令和8年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 「第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる ほか」	まちづくりの キーワード	未来	取組の 新規・拡充	新規
第2号議案	令和8年度加須市一般会計予算					

## 宇宙教育プロジェクトの推進

### 1 事業名

- ①宇宙米プロジェクト推進事業
- ②サイエンススクール事業
- ③市民学習カレッジ事業

### 2 取組の理由・内容

「加須宇宙米プロジェクト」として(株)デジタルblastから提案を受け、JAXAきぼう有償利用制度を利用し、加須産米の種もみを載せたHTV-X1号機・H3ロケットが令和7年10月26日、鹿児島県の種子島宇宙センターから打ち上げされました。種もみは国際宇宙ステーション(ISS) / 「きぼう」日本実験棟で保管された後、令和8年中に地球に戻る予定で、本市ではその後、「宇宙米」として市内で栽培する計画を進めています。

この「宇宙米」が、本市の小中学生の科学的思考や探究心を育むきっかけとなるよう、引き続き(株)デジタルblastと協力し宇宙教育プロジェクトを推進します。

#### ① ② 「加須宇宙米プロジェクト」の教育への展開

対象	市内小中学生及び教職員
内容	児童生徒の科学的思考・探究心を育成するため、宇宙・農業・地域をつなぐことをテーマにした、STEAM教育※を推進する。

※各教科の学習を実社会で課題解決に生かしていくための教科等横断的な教育

#### ③ 親子バスツアーの開催

対象	市内小学生とその保護者
内容	児童が事前学習を受講した後、JAXA筑波宇宙センターにて親子で学んで宇宙への興味と科学的思考を深め、探求心や夢を育む。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R7(当初予算) A	R7(決算見込) B	R8(当初予算) C	増減 (C - A)
①事業費総額	122千円	122千円	122千円	0千円
「加須宇宙米プロジェクト」の推進	122千円	122千円	122千円	0千円
②事業費総額	1,540千円	1,540千円	1,950千円	410千円
「加須宇宙米プロジェクト」の教育への展開	—	—	300千円	300千円
③事業費総額	3,078千円	2,924千円	3,463千円	385千円
親子バスツアー	—	—	168千円	168千円

#### (2) 取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
①	消耗品等	122千円
②	講師謝金	300千円
③	費用弁償、委託料	168千円
合計		590千円

### 4 取組に係る予算額 ①+②+③ 590千円

〔その他〕諸収入：162千円 (③参加者負担金)

[問合せ] ① 経済部農業振興課 ☎ 0480-62-1111 (内線211) ☐ noushin@city.kazo.lg.jp  
 ② 学校教育部学校教育課 ☎ 0480-62-1111 (内線369) ☐ gakko@city.kazo.lg.jp  
 ③ 生涯学習部生涯学習課 ☎ 0480-62-1223 (直通) ☐ shogai@city.kazo.lg.jp



令和8年度 当初予算	総合振興計画	第5章 协働による持続可能なまちづくり 第3節 持続可能な自治体経営を実現する	まちづくりのキーワード	未来	取組の新規・拡充	—
第2号議案 令和8年度加須市一般会計予算						

## 若手職員からの提案を実現 テーマは「笑う」

### 1 事業名

行財政改革推進事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、若手職員の人材育成や柔軟な発想力による組織の活性化を目的として、若手職員プロジェクトチームを構成し、既成概念にとらわれない新たな発想の政策提案を行っています。

令和7年度は、加須市のキャッチコピーである「笑うかぞには福来る」から「笑う」に着目した事業の提案があり、令和8年度に5つの取組を実現します。

#### ○令和8年度に実現する取組

取組名		実施事業名	予算額	担当課
No.1	笑顔のモザイクアート	加須市PR・営業推進事業	300千円	シティプロモーション課
No.2	ミューラルアートを設置	加須市PR・営業推進事業	3,000千円	シティプロモーション課
No.3	ノー残業デーの終業時間を知らせるBGM	庁舎維持管理事業	2千円	総務課
No.4	カスタマーハラスメント基本方針等策定 電話着呼管理システムの導入	人事管理事業 庁舎維持管理事業	4,785千円	職員課 総務課
No.5	若手プロジェクトチーム設置期間見直し	行財政改革推進事業	112千円	政策調整課

### 3 特記事項（若手職員プロジェクトチームの発想・提案の着眼点など）

#### ○令和7年度の若手職員プロジェクトチーム

構成員	5名(39歳以下)	活動期間	R7年4月下旬～10月中旬までの約6箇月間
-----	-----------	------	-----------------------

#### ○発想・提案の着眼点等

- ・研究テーマは「笑う」
- ・新たに決定した市のキャッチコピーと「笑う」要素に注目



→意外性：常識や固定観念を覆すような予想外の言動や、新しい解釈の発見

→安心：笑いの対象が自分に害のないものであるとき

→良好な人間関係：特に親しい間柄の人と体験を共有するとき

こんな時代だからこそ、「笑うかぞには福来る」は加須市にとっての契機である！

これを実現するような事業提案をしよう！



## 4 取組の詳細

### No.1 笑顔のモザイクアート

市民・職員の笑顔を集めてインパクト性の強いモザイクアートを制作します。

制作したモザイクアートを市内で展示するなど活用し、アートを通じて多くの人に向けてキヤッチコピーの浸透に取り組みます。

#### ○笑顔のモザイクアートの制作概要（予定）

種別（規格）	常設用固定式（縦1.8m・横2.4m）：1枚 展示用移動式（縦2.2m・横3.0m）：1枚
--------	--

#### ○笑顔のモザイクアートの「笑顔」募集方法（予定）

対象	市に在住、在勤、在学の人など
募集方法	SNSなどあらゆる広報媒体で周知を行い、専用フォームから写真データを提出してもらう。
募集期間	令和8年6月頃～10月頃
必要枚数	1,000枚～3,000枚

#### ○取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
デザイン制作等委託料	300千円

### 【問合せ】総合政策部シティプロモーション課

📞 0480-62-1111（内線313）✉ promotion@city.kazo.lg.jp

### No.2 ミューラルアートを設置

市内にミューラルアート※を設置し、壁面や施設の魅力の創出、地域イメージの向上等を図ります。

#### ※ミューラルアートとは

建物の外壁・内壁などに、建物の所有者や行政から許可を得て描かれる大規模な壁画です。壁面や施設の魅力の創出、地域イメージ（ブランド）の向上、地域コミュニティの活性化、防犯面の改善、文化芸術の振興などの目的で設置されます。

#### 【実際のミューラルアートのイメージ（例）】



A : JR 上野駅構内

B : 川崎市（市制100周年を契機としたウォールアート）

#### ○設置場所

施設及びミューラルアートの設置目的、視認性、安全性、管理の利便性、周辺環境等を勘案し、令和7年度若手プロジェクトチームの提案にあった加須スケートパークをはじめ、加須未来館や商店街シャッターなど効果的なスポットから、1力所を選定します。

#### ○取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
デザイン制作等委託料（公募型プロポーザルを予定）	3,000千円

### 【問合せ】総合政策部シティプロモーション課

📞 0480-62-1111（内線313）✉ promotion@city.kazo.lg.jp

### No.3 ノー残業デーの終業時間を知らせるBGM

職員の働き方改革を推進するため、ノー残業デーの毎週水曜日に来庁者及び職員へ終業時間をお知らせするBGMを流します。

対象施設	本庁舎（効果等を踏まえ、各総合支所等への導入を検討）
時間	17時00分から17時15分までの15分間
実施日	毎週水曜日
BGM（ジャンル）	クラシック音楽

#### ○取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
音楽（CD）購入費	2千円

【問合せ】総務部総務課 ☎ 0480-62-1111（内線331）✉ somu@city.kazo.lg.jp

### No.4 カスタマーハラスメント対策の強化

カスタマーハラスメントに対し、組織として毅然とした対応で職員を守り、安心して働く職場環境を築くため、次の取組を実施します。

①	加須市カスタマーハラスメント基本方針及び対応マニュアルの策定 ※策定に当たっては、令和8年中に厚生労働大臣から発出される予定のカスタマーハラスメント対策に関する指針の内容を踏まえたものとします。
②	電話着呼管理システム（通話録音・自動応答等）の導入

#### ○取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
② 電話着呼管理システムの導入 (管理用パソコン等設備費+システム導入設定費用+保守・ライセンス使用料(5年間))	4,785千円

※①については、予算の計上はありません。

【問合せ】①総務部職員課 ☎ 0480-62-1111（内線336）✉ shokuin@city.kazo.lg.jp  
②総務部総務課 ☎ 0480-62-1111（内線331）✉ somu@city.kazo.lg.jp

### No.5 若手プロジェクトチーム設置期間見直し

平成24年度から毎年度実施している若手職員によるプロジェクトチーム（以下「若手PT」といいます。）のチーム員選出に当たり、年齢要件を満たす若手人材が不足していることや若手PTの活動に負担を感じていることなどがあり、立候補者等が少ない状況が続いています。また、若手PTからの提案により予算化された事業は、次年度以降、当該事業を所管する部署が担うこととなるため、積極的な事業の改善等につながる一方で、業務は増加となります。

このような状況を踏まえ、若手PTの設置期間を次のとおり見直します。

#### ○若手職員によるプロジェクトチーム設置期間の見直し概要

	現状	見直し後
対象	39歳以下の職員	39歳以下の職員
内容	①企画の立案 (事業の提案) ②事業の予算化	[1年目] ①企画の立案（事業の提案） ②事業の予算化 [2年目] ③予算化された1つ以上の提案に対し、事業を所管する部署が若手PTの協力を得て事業を実施 ④事業の報告
設置期間	6箇月以内	24箇月（2年）以内

#### ○取組に係る令和8年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
職員人件費（時間外勤務手当）	112千円

【問合せ】総合政策部政策調整課 ☎ 0480-62-1111（内線348）✉ seisaku@city.kazo.lg.jp